

# バイナリー オプション 大百科

バイナリーオプションの  
正しい基礎知識！

☑ バイナリーオプションの概要

☑ バイナリーオプションに関する用語

☑ バイナリーオプションのメリットやデメリット

勝率9割のBOTレーダー

佐々木千恵が余すことなく徹底解説！

## 【著作権について】

- このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
  
- 著作権は SHOEISHA に帰属します。
  
- このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
  
- 使用者は本冊子から得た情報を、著者の事前の許可なく一般に公開する事を禁止します。
  
- このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等であり、著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
  
- このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
  
- このレポートを利用することにより生じた、いかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

## 目次

■はじめに.....	3
■バイナリーオプションとは？.....	5
■バイナリーオプションの基本用語集.....	7
■バイナリーオプションの仕組み.....	14
■バイナリーオプションのメリット.....	18
■バイナリーオプションのデメリット.....	21
■バイナリーオプションはギャンブル？.....	23
■バイナリーオプションとFXとの違い.....	26
■バイナリーオプションを始めるなら ハイローオーストラリアがおすすめ.....	30
■バイナリーオプションにかかる税金.....	31
■さいごに.....	33

# はじめに

この度は「バイナリーオプション大百科」を受け取っていただきありがとうございます。

バイナリーオプションは非常に再現性の高い投資であり、『正しい知識』を身につけて『正しい投資方法』を実践すれば、毎月安定的に7桁を超える収入を得ていくことも可能です。

しかし、バイナリーオプションで利益を出し続けられる人は一般的に全体の約1割くらいだと言われており、残りの9割は利益を出せずに損失を被ってしまっています。

どんな世界でも、結果を出して行く人は少数派ですが、その大きな違いは何なのでしょう。

それは勝つためのコツを知っているかどうかです。

勝つためのコツを掴み、正しく実践していくことで最速最短で成功者になることができます。

そのコツをより早く吸収し実践していくためにも基礎的な知識があるに越したことはありません。

あなたがより安心してバイナリーオプションで資産を増やしていくために、少しばかりあなたを成功に導く為のお手伝いをさせてください。

そこで本特典では、

- バイナリーオプションの概要
- バイナリーオプションに関する用語
- バイナリーオプションのメリットやデメリット

などについて、余すことなく徹底的に解説していきます。

しっかりと正しい知識を最初に入れておくことで、  
あなたの資産運用はより充実した楽しいものになります。

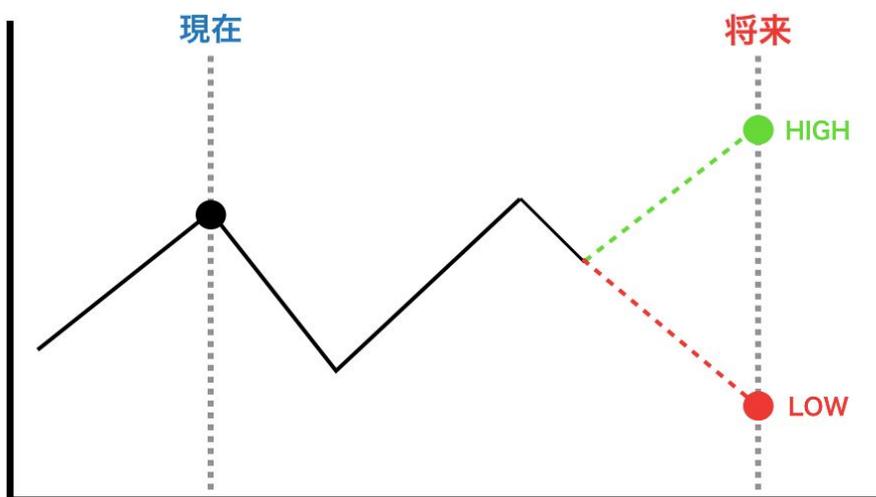
私達は、本特典を通して  
あなたに正しい知識を習得して頂けるよう  
しっかりと導いていきます。

是非最後までお付き合いください。

# バイナリーオプションとは？

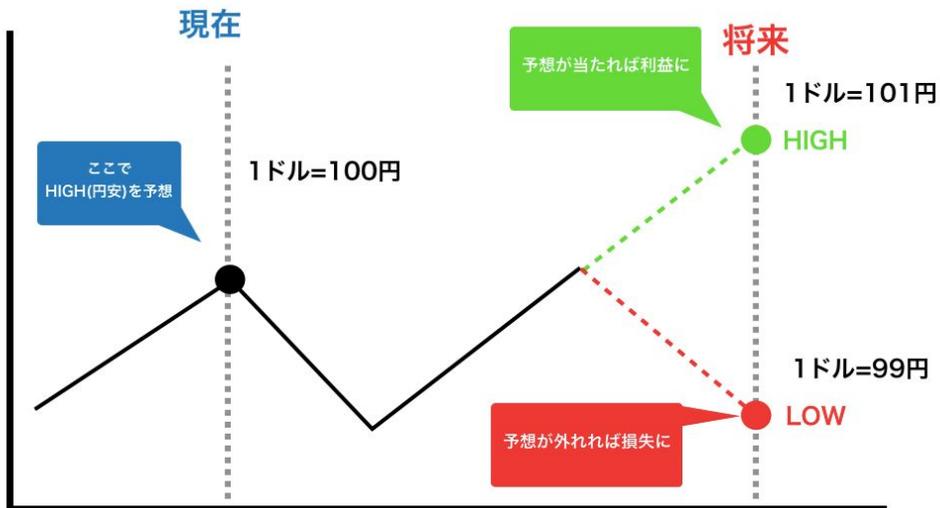
バイナリーオプションとは、  
1ドル=何円といった為替の動きを基準にして、  
将来の価格が『上昇するか(HIGH)』『下落するか(LOW)』  
を予測して利益を得るデリバティブ取引です。

バイナリー(binary)とは、『二進法』という意味を表し、  
オプション(option)とは、デリバティブにおけるオプション取引を表しています。



例えば、現在のドル円レートが1ドル=100円だとして、  
2時間後に相場が100円よりも『上がる』とあなたが予想したとしましょう。

予想通り、2時間後に1ドル=100円を超えていれば利益を得られますが、  
外れた場合は掛けていたお金が無くなります。



反対に、現在のドル円レートが1ドル=100円だとして、2時間後に相場が100円よりも『下がる』とあなたが予想した場合、予想通り1ドル=100円を下回っていれば利益を得られますが、外れた場合は掛けていたお金が無くなります。

このように、バイナリーオプションの取引は、株やFXなどと違って複雑な売買を行う必要がなく、将来『上がる』か『下がる』かの二択を選ぶのみです。

その為、取引の仕組みがシンプルでわかりやすく、投資の初心者でも参入のハードルが比較的低いことが特徴です。

さらに、元手が1万円といった少額からスタートすることもできるので、投資を始めるためのハードルが低いこともメリットとして考えられるでしょう。

# バイナリーオプションの基本用語集

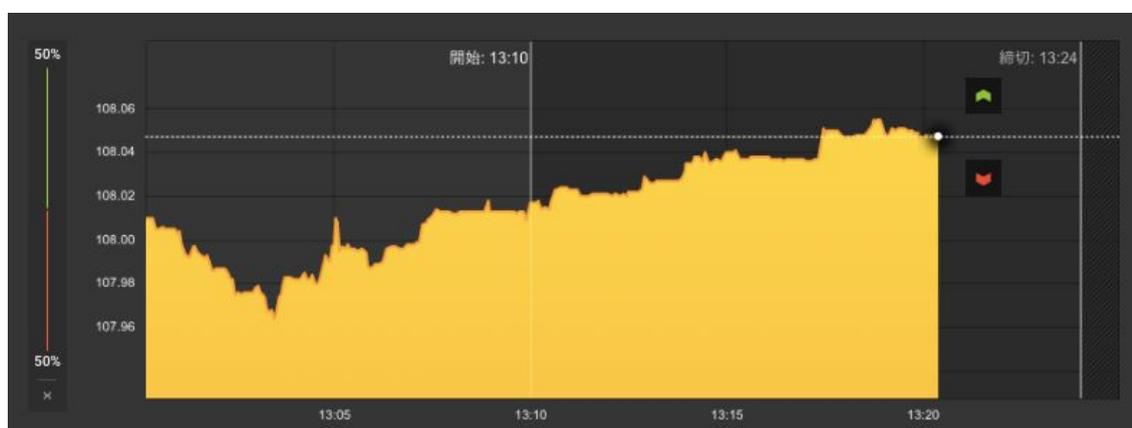
バイナリーオプションでは、  
普段はあまり用いられないような『専門用語』が頻繁に出てきます。

これから本格的にバイナリーオプションを始めていくにあたり、  
最低限の専門用語は必ず理解しておかなければなりません。

なので、以下ではバイナリーオプションを行う上で、  
必ず理解が必要な専門用語をピックアップして解説しています。

## チャート

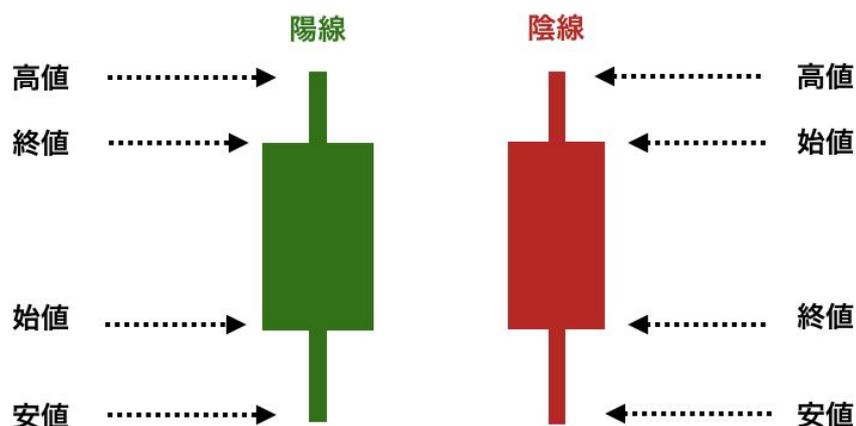
チャートとは、  
株式や為替などにおける相場の値動きをグラフ化して見やすくしたものです。



バイナリーオプションの取引では、  
上記のような折れ線のチャートがよく用いられています。

## ローソク足

ローソク足とは、相場の値動きをより繊細に図表として表す為の手法であり、『ローソクチャート』や『キャンドルスティック』とも呼ばれます。



上記のように、ローソク足は「実体」と「ヒゲ」の2つから成り立ち、各期間における相場の「始値、高値、安値、終値」を表します。

- 高値 . . . . .一定期間中についた最も高い値段
- 安値 . . . . .一定期間中についた最も安い値段
- 始値 . . . . .一定期間中において最初についた値段
- 終値 . . . . .一定期間中において最後についた値段

実際のチャートでは以下のように表示され、ローソク足の終値が始値よりも高かった場合は『陽線(緑色)』、そして終値が始値よりも安かった場合は『陰線(赤色)』と呼んでいます。

## トレンド

バイナリーオプションで言うトレンドとは、為替市場における相場の流れや向きを表しています。

例えば、相場が上向きであれば『上昇トレンド』と呼び、下向きなら『下落トレンド』と呼びます。



## ファンダメンタルズ分析

ファンダメンタルズ分析とは、国の経済指標や金融政策、そして企業の財務状況や業績などをもとにして分析を行う方法です。

例えば外国為替を扱うバイナリーオプションであれば、国の経済指標や金融政策は通貨の価格変動にも関わる重要な材料となり得ます。

このように、経済の状態などを元に為替の価格を予測していくことをファンダメンタルズ分析と呼んでいます。

## テクニカル分析

テクニカル分析とは、過去の値動きを表したチャートを読んで分析する方法を言います。

テクニカル分析は『トレンド系』と『オシレーター系』と呼ばれる2種類に分類され、代表的なトレンド系の指標には『移動平均線』、そして代表的なオシレーター系の指標には『RSI』などがあります。



## 移動平均線

移動平均線(Moving Average Line(MA))とは、過去の平均価格よりも現在の価格が「高いのか・安いのか」を比較する為に用いられます。

具体的には、過去の『5日、25日、75日』といった一定期間の終値における平均価格を算出して、それを線で繋ぎ合わせます。



上記のように線を繋げば、現在の価格が過去と比較して高いのか低いのかを測ることができます。

## RSI

RSIとは『相対力指数』とも呼ばれており、一定期間において、相場の上昇による変動と下落による変動の内、どちらの勢いが強いのかを計る為の指標です。

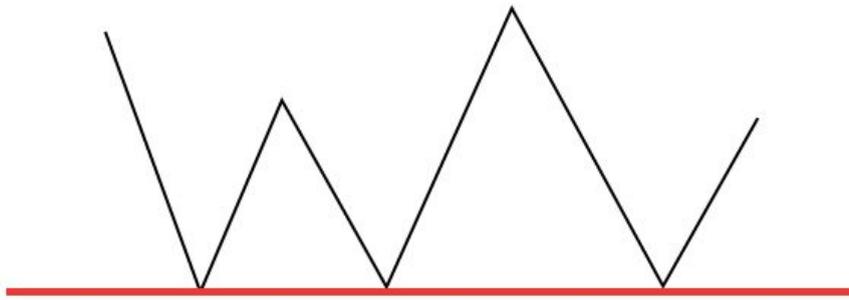


通常RSIの指標が70%、もしくは80%を超えると『買われすぎ』、反対にRSIの指標が30%、もしくは20%を割ると『売られすぎ』であると判断されています。

## サポートライン

サポートラインとは、過去の価格における安値と安値同士を結んだ線のことであり、一定水準まで下落すると買いが強まり、価格がその線よりも下落しなくなる価格帯です。

## チャート上の価格



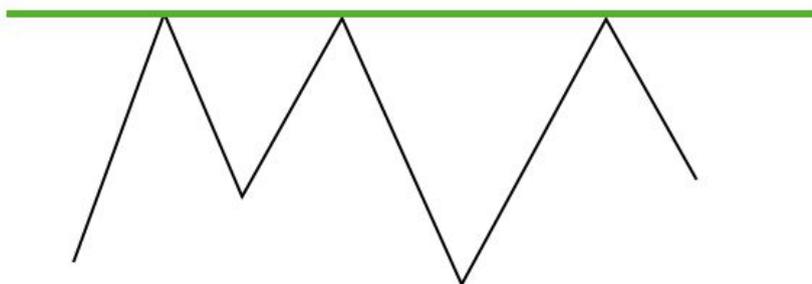
## サポートライン

このサポートラインは、  
価格がどこまで下がれば相場が上昇するのを予測する為に用いられ、  
『下値支持線』とも呼んでいます。

## レジスタンスライン

レジスタンスラインとは、  
過去の価格における高値と高値同士を結んだ線のことであり、  
一定水準まで上昇すると売りが強まり、  
価格がその線よりも上昇しなくなる価格帯です。

## レジスタンスライン



## チャート上の価格

このレジスタンスラインは、  
価格がどこまで上がれば相場が下落するのを予測する為に用いられ、  
『上値抵抗線』とも呼んでいます。

## マーチンゲールの法則

マーチンゲールの法則とは、取引で負けたら次で賭ける金額を倍にして勝負し、最終的に勝つまで同じことを続けていく手法です。

例えば1回目の取引で1万円を掛けて負けたとすれば、次は2万円を掛けて勝負します。

それでも負ければ、次に4万円を掛けて勝負し、これを勝つまでやり続けます。

このように、負けるごとにその倍数の掛け金をベットし続けていけば、理論上いつかは通算で勝利することができます。

# バイナリーオプションの仕組み

では、バイナリーオプションは一体どのような仕組みで、取引業者によってどのようなルールが定められているのでしょうか？

バイナリーオプションを提供する取引業者は、投資家の掛け金を自分の利益にして運営を続けています。

なので、投資家の損失は取引業者の利益となるのです。

しかし、投資家が勝った際も、勝った金額の内の一定額を胴元である取引業者は利益として徴収します。

それが、投資家へと支払われる『ペイアウト』に対する『ペイアウト率』という考え方です。

## ペイアウトとは？

バイナリーオプションの取引における『ペイアウト』とは、投資家が為替相場の予想を当てた際に、取引業者側から投資家側へと支払われるお金のことです。

このペイアウトは、為替相場のレートに関わらず常に一定に保たれており、投資家は『HIGH』か『LOW』かの予想を当てることで、一定額のペイアウトを受け取ることができます。

例えば、あなたが1万円を投じて予想を当てた場合、あなたは元金と利益を足して合計2万円を獲得できます。

しかし、1万円の掛け金に対して、必ずしも勝った際の利益が同額になるとは限りません。

なぜなら上述したように、投資家の利益の一部から、毎回一定額の手数料が差し引かれる場合があるからです。

その利益に対する手数料がいくらなのかを  
求める為の指標となるのが『ペイアウト率』と呼ばれるものです。

## ペイアウト率とは？

ペイアウト率とは、  
投資家が予想を当てて受け取れる利益における、  
払戻金額の割合のことを言い表し、  
『払い戻し率』とも呼ばれています。

例えば、  
あなたがバイナリーオプションに1万円を投資したとして、  
ペイアウト率が90%に定められていたとしましょう。

その場合、見事予想が当たれば  
あなたへのペイアウト金額は1万9千円(※元本が1万円、利益が9千円)となり、  
運営側である取引業者はあなたの利益から手数料として千円を徴収します。

そして、  
このペイアウト率が80%なら返ってくるペイアウト金額は1万8千円となり、  
ペイアウト率は100%ならペイアウト金額は2万円となります。

オススメのバイナリーオプションの大手取引業者である  
『High Low Australia(ハイローオーストラリア)』のペイアウト率ですが、  
投資した方法によってペイアウトが異なります。

このように、バイナリーオプションではこのペイアウト率が実質的な取引コストとなるので、常にペイアウト率がどのくらいなのかを注視しておく必要があります。

## ペイアウト率は常に変化する

上述したペイアウト率は、各取引業者によって必ずしも固定されているわけではありません。

相場の変動や、取引業者の経営状況によって倍率が変化します。

### トレンド相場の場合は倍率が下がる可能性がある

『上昇トレンド』や『下落トレンド』と呼ばれるようなトレンド相場の場合、上昇トレンドなら『HIGH』、下落トレンドなら『LOW』の予想が的中しやすくなる傾向にあります。

ですが、予想が的中しやすくなるようなトレンド相場では、ペイアウトの倍率が低くなる傾向にあると言えます。

### 取引業者の経営状況によって倍率が下がる可能性もある

バイナリーオプションの取引業者は、投資家の損失分や、トレーダーのペイアウト分の一部を利益として運営しています。

従って、ペイアウト率があまりにも高すぎると、取引業者赤字となり破綻してしまう可能性だってあるのです。

もちろん、取引業者がバイナリーオプションの取引サービスを提供しなければ、私達も投資して利益を得ることはできません。

なので、取引している業者の経営状況によって、  
ペイアウト率が変動する可能性があることも  
頭に入れておかなければなりません。

# バイナリーオプションのメリット

では、以下よりバイナリーオプションのメリットを紹介していきます。

1. 少額からでも投資ができる
2. 取引のルールがシンプルでわかりやすい
3. 値動きが小さくても利益を出せる
4. 損失が限定されている

## 少額からでも投資ができる

バイナリーオプションは、一回の取引を1万円未満や千円未満の少額から行うことも可能です。

各取引業者によってその最小取引金額は異なりますが、株式投資や不動産投資のように、一度の取引に数万円～数十万円を要する必要はありません。

## ルールがシンプルでわかりやすい

バイナリーオプションは、株式投資やFXなどと比較して、『そのルールがとてもシンプルで分かりやすい』といったメリットがあります。

## 取引方法は『HIGH』か『LOW』の二択のみ

バイナリーオプションでは、取引の方法が『HIGH』か『LOW』の二択しかありません。

なので、株式やFXのように『どこで利益を確定させるか』や『どこで損切りするか』といった戦略を考える必要がないのが特徴です。

## 自動決済

バイナリーオプションでは、  
『HIGH』か『LOW』の二択で取引をした後は自動で決済が行われます。

これが株式やFXなどの投資方法であれば、  
決済をする為に自分自身で『買い』や『売り』の注文を  
通さなければなりません。

このように、他の投資方法と比較しても、  
バイナリーオプションは非常にシンプルで  
理解のしやすい取引ルールだと言えるのです。

## 値動きが小さくても利益を出せる

バイナリーオプションは、  
「HIGH」か「LOW」かの自分の予想が当たれば  
為替の値動きの幅に関係なく、  
同額の利益を手にすることができます。

例えば、1ドルが100円だった相場が101円になろうと、110円になろうと、  
予想が当たれば得られる利益は同じです。

なので、相場がもみ合いになって値幅が小さいタイミングであっても、  
一度の取引で大きな利益を獲得できる機会があるのです。

## 損失が限定されている

バイナリーオプションは利益だけでなく、  
損失も一定でその範囲は自分が投じた額に限定されます。

例えば、あなたが1万円を投資してエントリーしたとしましょう。

この時点で、  
あなたの最大損失額は1万円に決まります。

仮に、エントリーした後に1ドル100円だった相場が99円になろうと、  
90円になろうと、あなたの損失額は一定です。

このように、  
バイナリーオプションにおける一回の取引での損失額は、  
あなたが投資した金額で一定となります。

# バイナリーオプションのデメリット

次に、バイナリーオプションのデメリットについて紹介していきます。

1. 負けた時は投資したお金の全額が損失となる
2. ペイアウト率によって勝った時の取り分が変わる
3. 取引方法は『HIGH』か『LOW』かの二択なので自由度が低い

## 負けた時は投資したお金の全額が損失となる

バイナリーオプションでは、一回の取引における損失が限定的であると上述しました。

しかし見方を変えれば、どれだけ値動きが小さくても自分の予想が外れれば、自分が投資した金額が確実に全額損失すると捉えることもできます。

なので、もしも自分が予想を外してしまえば、投資したお金が全額損失となる点に注意しておきましょう。

## ペイアウト率によって勝った時の取り分が変わる

バイナリーオプションは、上述したペイアウト率によって自分が予想を当てて利益を得た際の取り分が変動します。

ペイアウト率は相場や取引業者の状況によって刻一刻とその数値が変わります。

なので、ペイアウト率が低くなれば、その分投資家にとっては不利になってしまうといったデメリットも考えなければなりません。

## 取引方法は『HIGH』か『LOW』かの二択なので自由度が低い

『HIGH』か『LOW』かの二択といったシンプルさが特徴のバイナリーオプションですが、そのシンプルさゆえに取引の自由度が低い点がデメリットとなり得ます。

例えば、相場が上昇トレンドの際に、『買いポジションを入れてもっと大きな利益を手に入れよう』といったポジションの操作もできず、売却、購入のタイミングも自分で自由にコントロールできません。

なので、『チャートを見ながら頻繁に売買を繰り返したい』といった方や、『売買のタイミングを自分で自由に決めていきたい』といった方には不向きかもしれません。

# バイナリーオプションはギャンブル？

バイナリーオプションは、将来の為替の価格が「上がるか」「下がるか」を予想する取引であるため、こういった取引形態がルーレットや丁半博打に例えられることも少なくありません。

なので、世間ではバイナリーオプションが『イチかバチかのギャンブル』だと認識されてしまわれがちですが、決してそんなことはありません。

## 投資とギャンブルの違いとは

バイナリーオプションは、本当にギャンブルなのでしょうか？

例えば、競馬や競輪、パチンコ、麻雀などは一般的に『ギャンブル』と呼ばれていますが、反対に株やFXは一般的にギャンブルではなく『投資』と呼ばれています。

しかし、株やFXだって、ただ当てずっぽうにお金を入れているだけなら、それも投資だとは言えません。

どちらかというと、それらもただのギャンブルに当てはまるでしょう。

では、何がギャンブルで、何が投資なのでしょうか？

結論、根拠を持ってしっかりとプランが組まれた上で行われているものは『投資』だと言えるでしょう。

運任せで何のプランも持たずにやっているものは、株やFXであろうと全てギャンブルになってしまうんです。

反対に、パチンコや競馬でも、しっかりと利益を出せるプランやその根拠さえあれば、ギャンブルではなく投資になり得ます。

つまり、バイナリーオプションでも、利益を出すための明確なプランがあるならば、それは誰が何と言おうと『投資』に値するんです。

## バイナリーオプションは 日本の公営ギャンブルより還元率が高い

バイナリーオプションがギャンブルではなく投資となり得るかどうかを考えるためには、『還元率』に着目する必要があります。

ギャンブルにおける還元率とは、ある賭けに対してどれだけ払い戻されるかの割合のことで、還元率が高いほど有利になり、反対に還元率が低ければ胴元に手数料を取られるので、その分不利です。

そして、ギャンブルの運営側は、賭けられたお金に対する運営手数料(テラ銭)を一定割合徴収します。

例えば、1万円の掛け金に対して3千円の手数料が取られるギャンブルがあるとすれば、その還元率は70%となりますね。

では、日本の公営ギャンブルの還元率は一体どれくらいなのかと言うと、それは以下のような割合となっています。

- パチンコ・スロット：75～85%
- 競輪：75%
- 競馬：74.1%
- 宝くじ：45%

これを見ると、日本で大々的に販売されている宝くじは、  
 相当な額の胴元手数料を私たちから徴収していることがわかるでしょう。

しかし、バイナリーオプションの「総取引金額に対する支払金額の割合」  
 いわゆる還元率は、大体85～100%を超える還元率を誇っています。

例えば、日本のバイナリーオプションの取引業者である  
 『外為オプション』の月次取引実績を見ると、  
 2019年はほとんどが95%以上の還元率を記録していました。

2019年1月	99.75%
2019年2月	98.14%
2019年3月	98.51%
2019年4月	98.34%
2019年5月	96.32%
2019年6月	96.66%

この数字を見れば、日本の公営ギャンブルとバイナリーオプションと、  
 どちらの方がギャンブル性が高いのかは一目瞭然でしょう。

この驚異の還元率こそが、  
 バイナリーオプションが立派な『投資』となり得る根拠なのです。

もちろん、何も考えず運に身を任せてお金を投じるのであれば、  
 バイナリーオプションであってもギャンブルとなり得ますが、  
 自分でプランやルールを決めた上で行えば、しっかりとした投資となります。

# バイナリーオプションとFXとの違い

「バイナリーオプションとFXってどう違うのですか？」

多くの人がこういった疑問を最初に抱きますが、その違いは一体何なのでしょう。

バイナリーオプションとFXの両者は共に、外国為替の値動きを予想して取引する点は共通していますが、大きく以下の3点が異なります。

1. 取引方法の違い
2. 取引コストの違い
3. レバレッジの有無の違い

## 1. 取引方法の違い

FXの場合、自分が取引する外国為替をどこで買ってどこで売るかを自由に決められますが、バイナリーオプションは『HIGH』か『LOW』かの二択です。

例えば、FXで1ドル100円の時に100万円分の『買い』のエントリーをして、1ドル101円まで値上がりした時点で売却すれば、あなたは100万円の元手で1万円の利益を手に入れることができ、

1ドルが102円まで値上がりすれば、2万円の利益となります。  
(※スプレット手数料は考慮していません。)

反対に、バイナリーオプションの場合だとどうでしょう。

1ドル100円の時点で2時間後のドル円相場が『上昇する(HIGH)』と予想し、1万円でエントリーしたとして、見事予想が的中すれば、あなたは1万円の元手で1万円を手に入れることができます。

仮に2万円でエントリーして予想を当てれば、2万円の利益を手に入れられます。  
(※スプレット手数料は考慮していません。)

FXは自分の売り買いのタイミングによって損益が決まりますが、バイナリーオプションはHIGHかLOWかのどちらか二択で生み出される損益も予め決まっています。

## 2. 取引コストの違い

次に取引コストの違いについてみていきます。

### FXにかかる取引コスト

FXの場合は、主に『スプレッド』と呼ばれる取引コストがかかります。

スプレッドとは、通貨の『売値と買値の差額』のことを言い表しており、この差額がFX業者へと支払う手数料となります。

例えば、買値が1ドル101円、売値が1ドル100円70銭の場合、そのスプレッドコストは0.3円(30銭)となるので、ドルを買った瞬間に売ると0.3円分が取引コストとして無くなります、

スプレッドが業界最安値水準を誇る国内のFX業者であれば、スプレッドは『米ドル/円』で0.3銭といったところでしょう。

スプレッドが0.3銭(0.003円)の場合、

1ドル100円を1万円分で取引したとすれば、  
取引コストは30円となります。

FXでは基本的にこのスプレッド手数料が取引コストの軸となるので、  
スプレッドが小さければ小さいほど利益が出やすくなるのです。

## バイナリーオプションにかかる取引コスト

バイナリーオプションの場合は、  
上述した『ペイアウト倍率』によって取引コストが変わります。

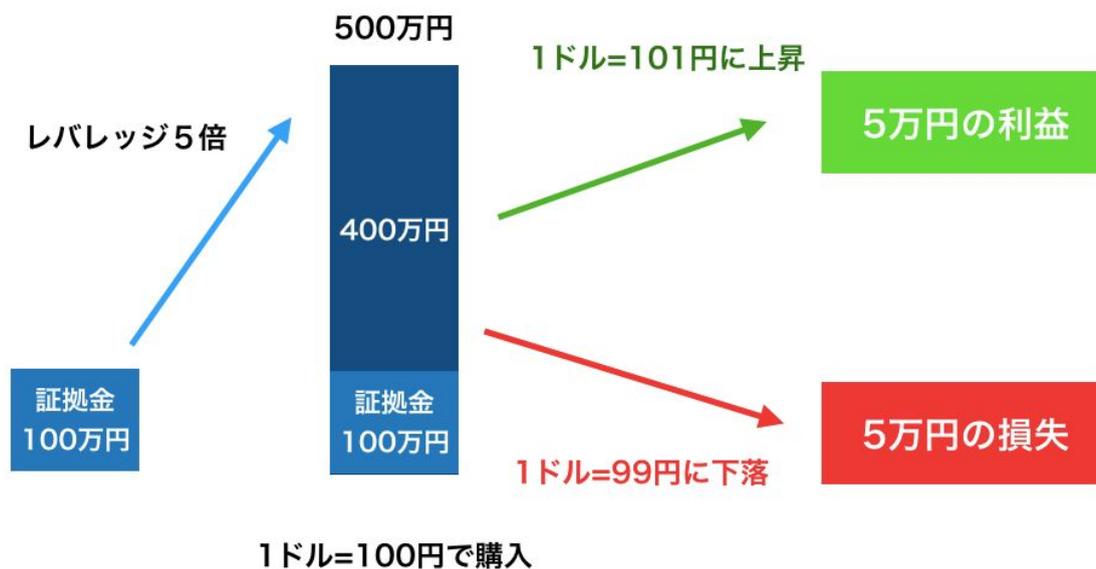
例えば、ペイアウト率が90%であれば利益の内の10%が、  
そしてペイアウト率が80%であれば利益の内の20%が  
取引業者への手数料として取られます。

## 3. レバレッジの有無の違い

FXでは『レバレッジ』を掛けた取引が可能ですが、  
バイナリーオプションでは、そのような『レバレッジ取引』がありません。

そもそも『レバレッジ取引』とは、  
自分が預け入れた資金を証拠金として、  
倍～数十倍の金額を掛けて取引ができる仕組みです。

例えば、100万円の資金を元手に5倍のレバレッジをかければ、  
あなたは元手100万円で合計500万円の取引が可能となります。



このような仕組みがFXでは利用可能であり、国内のFX業者であれば、最大で25倍のレバレッジを掛けた取引が可能です。  
※2019年7月時点

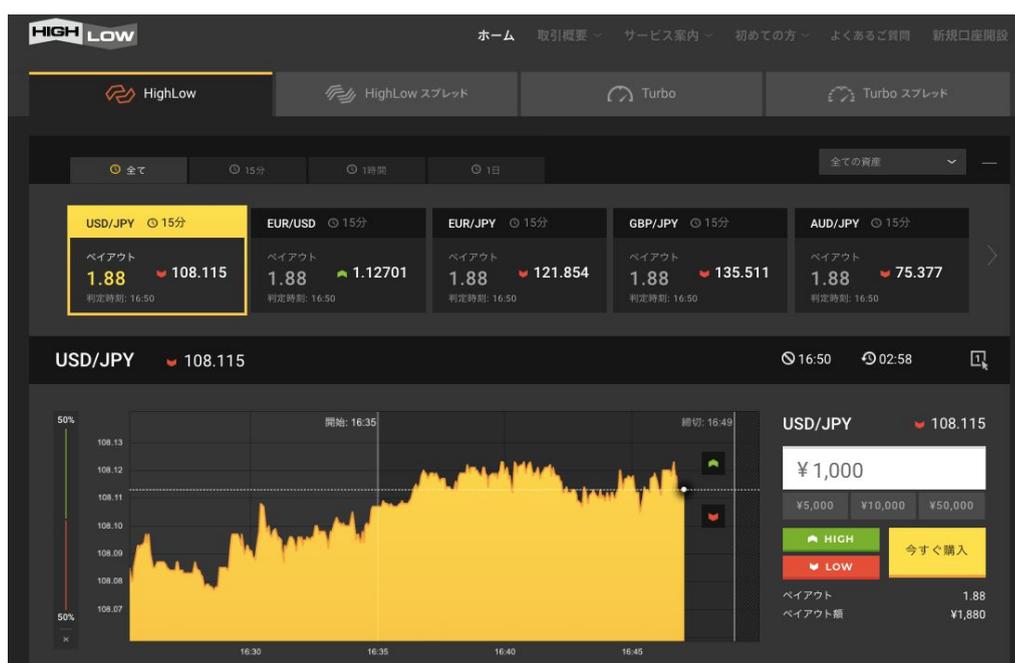
しかし、バイナリーオプションでは、元手以上の資金を掛けた取引ができません。

なので、自分の保有する資金以上の取引ができるかできないかで両者に大きな違いがあると言えます。

# バイナリーオプションを始めるなら ハイローオーストラリアがおすすめ

バイナリーオプションの取引業者は、  
オーストラリアに拠点を置く

「High Low Australia(ハイローオーストラリア)」が断トツでおすすめです。



ハイローオーストラリアは、  
オーストラリアに拠点を置くHighLow Markets Pty. Ltd.によって  
運営されている取引サービスであり、  
オーストラリア金融当局の監督下のもとで営業している優良な取引業者です。

なお、ハイローオーストラリアでは賠償責任保険によって、  
万が一の際も投資家の被った被害損額が補償されるようになっており、  
日本からも多くの方が利用していることで定評なので、  
業界No.1レベルを誇る取引業者だと言えるでしょう。

▶[ハイローオーストラリアの公式サイトはこちら](#)

# バイナリーオプションにかかる税金

バイナリーオプションの取引によって発生した利益は、『雑所得』として所得税の課税対象となります。

ですが、国内と海外のどちらの取引業者を利用するのかによって異なり、国内の取引業者の場合は『申告分離課税』、海外の取引業者の場合は『総合課税』の対象となります。

## 国内の取引業者を利用した際にかかる税金

国内の取引業者を利用して得たバイナリーオプションの利益には申告分離課税が適用され、税率は一律で20.315%(所得税15%、住民税5%、復興特別所得税0.315%)です。

例えば、あなたがバイナリーオプションで100万円の利益を手にした場合、その所得税は『100万円×20.315%=20万3,150円』となります。

## 海外の取引業者を利用した際にかかる税金

海外の取引業者を利用して得たバイナリーオプションの利益には雑所得の総合課税が適用され、その税率は自分の所得金額によって決まります。

所得税の速算表

課税される所得金額	税率	控除額
195万円以下	5%	0円
195万円を超え 330万円以下	10%	97,500円
330万円を超え 695万円以下	20%	427,500円
695万円を超え 900万円以下	23%	636,000円
900万円を超え 1,800万円以下	33%	1,536,000円
1,800万円を超え4,000万円以下	40%	2,796,000円
4,000万円超	45%	4,796,000円

出典：国税庁

## ◆所得税の計算方法

- ・ 総所得金額×税率-控除額=所得税額

上記の速算表の通り、自身の総所得金額によって支払う税金も変化し、その所得金額が増えれば増えるほど、支払う税金の額も増えていきます。

なお、課税される所得金額は、その年の1月1日～12月31日までの、給与所得を含む雑所得以外の全所得を合算したもので算出されます。

また、会社員であれば、1年間で20万円以上の利益が出た場合は確定申告が必要となります。

今回オススメするのは海外のハイローオーストラリアです。

利益を手に入れたとしても、税金を払う必要があることを理解しておいてください。

# さいごに

以上、バイナリーオプションは再現性の高い投資であり、高い勝率を維持することで、時間の経過とともに必然的に利益を出し続けられます。

あなたが勝率9割のトレードを行い、利益を積み重ねていくためにも基本を知っておくことに大きな意味があります。

どのように利益を増やし、どのように資産が増えるか理解することでバイナリーオプションを楽しむことが出来るからです。

約10のパターンを覚えることに加えて、バイナリーオプションの知識を身につけたあなたは、正に「鬼に金棒」の状態となります。

あとは、しっかりとやらなければならないことを当たり前かのようにやり続けるだけです。

知識や教養を積むと人生は豊かになります。

あなたが勝率9割のトレードを行っていく上でバイナリーオプションの知識を必要としたその時。

この大百科が役立つことを願っています。